

表示作成 Excel の使い方

※ 多分ちゃんと動くはずですが、**自己責任の下でご利用ください**。

<元データの入れ方>



1. 「データベース」シートを選ぶ

	A	B	C	
	品番	品名	比重 kg/L	
1				
2	906661125	牛乳	1.032	1
3	912225661	小麦粉	1.000	1
4	824512298	マヨネーズ	1.000	1
5	708895120	ベーキングパウダー	1.000	1
6	912225660	上白糖	1.000	1
7	708895121	バニラエッセンス	1.000	1
8	906661356	サラダオイル	1.000	1
9	912225665	コーンスターチ	1.000	1
10	906662000	液全卵	1.036	1
11				

2. 品番、品名を入れていきます

- 生産システムなどの品番を入れておくことを想定しています
- 他の原料とかぶらない番号であれば、独自に設定しても問題ありません
- 空行からは読み取らないので、上詰めで登録してください

3. 比重を入れる

- 重量ではなく、体積で配合を組んでいるものは比重を入力してください
- 重量で配合を組んでいるものは「1」を入力してください

	E	F
K	規格書 日付	卵
000	20/04/01	
000	20/03/04	
000	20/12/02	●
000	20/10/08	
000	20/02/25	
000	20/09/15	

4. 各原料の直近の規格書日付を入力します

<原材料表示を作る>



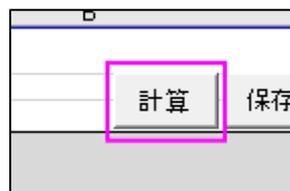
1. 「レシピ貼付け」シートを選ぶ

	A	B
1	特選ホットケーキ	
2		計算
3		

2. A1に製品名を入れる

	A	B	C	D	E
1	特選ホットケーキ				
2			計算	保存	
3					
4	品番	品名	使用数	使用単位	規格
5	912225661		100.000	kg	
6	708895120		4.000	kg	
7	912225660		20.000	kg	
8	906661125		100.000	L	
9	708895121		0.010	kg	
10	906661356		0.100	kg	
11	912225665		10	kg	
12	906662000		20	L	
13					
14					

3. 品番と配合量を入れます
 - 上詰めで入力します
 - 単位は kg・lまたは g・ml にそろえます
 - 体積の場合はデータベースシートの比重欄が正しく入力されている必要があります



4. 「計算」ボタンを押します

原料①	原料②	
小麦粉	38.755%	
■膨張剤	1.550%	
砂糖	7.751%	
牛乳	39.995%	
■香料	0.004%	
植物油脂	0.039%	
でんぷん	3.872%	▲酸化防止剤 0.004%
鶏卵	8.030%	

8. 各原料が変換されています
 ● 全部足すと100%になります

食品素材	配合割合
牛乳	39.995%
小麦粉	38.755%
鶏卵	8.030%
砂糖	7.751%
でんぷん	3.872%
植物油脂	0.039%
水	0.004%
添加物	配合割合
膨張剤	1.550%
香料	0.004%

9. 各変換名ごとにまとめられます
 ● キャリーオーバーは水にまとめられます



10. 「原材料表示」シートを選びます

	A	B	C	D	E	F
1	商品名	特選ホットケーキ				
2						
3	作成日	2020/12/28				
4						
5		牛乳、小麦粉、鶏卵、砂糖、でんぷん、植物油脂／膨張				
6		剤、香料、(一部に卵・乳成分・小麦・大豆を含む)				
7						
8						
9						
10						

11. 原材料表示ができていますので手動で調整します
 ● 着色料や調味料(〇〇等)にまとめたり、原産地表示を入れたりなどは手動で行います



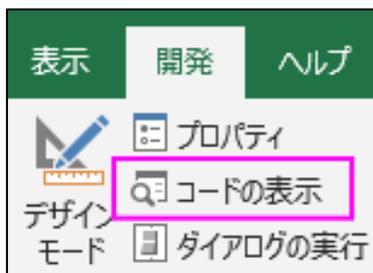
12. 「保存」ボタンを押すとこのエクセルファイルを上書きした上で、デスクトップに名前をつけて保存されます。

<規格書の更新>

規 格 書 日 付	規格書 日付
g	20/03/04
g	20/10/08
g	20/02/25
	20/04/01
g	20/09/15
g	19/01/02
g	20/04/05

1. 「計算」ボタンを押したあと、365 日以上前のものは規格書日付のセルが黄色くなります
2. 新たに規格書を取り直し、データベースシートの内容を確認し、規格書の日付を更新しておきます

<規格書の警告期間>



1. 「開発」タブの「コードの表示」を選びます



2. 標準モジュールの「計算マクロ」を選びます

```
End If
Loop
'規格書の確認
Sheets("レシビ貼付け").Select
行規格書日付 = Range("A5").End(xlDown).Row
Do
    規格書日付 = Cells(行規格書日付, "F").Value
    If 規格書日付 <> "" Then
        If CDate(Date) - CDate(規格書日付) > 365 Then
            Cells(行規格書日付, "F").Interior.ColorIndex = 6
        End If
    Else
        Cells(行規格書日付, "F").Interior.ColorIndex = 38
    End If
    行規格書日付 = 行規格書日付 - 1
    If 行規格書日付 = 4 Then
        Exit Do
    End If
Loop
```

3. この部分の日数を変えると警告が出る期間を変えられます
 - 現状は 365 日以上経った規格書を黄色にすることがなっています